

基幹システムの再構築

（新晃空調工業・三井鉄工）

4月1日 連結子会社を吸収合併

新晃工業（大阪市北区、

社長・武田昇三氏）は、さきに開催した取締役会において連結子会社である新晃空調工業（岡山県津山市、社長・谷口武則氏）および三井鉄工（岡山県津山市、社長・谷口武則氏）を吸収合併することを決めた。合併実施予定日は二〇二〇年

四月一日。

合併の目的は、製造事業を担う両社を製販一体の組織に統合することで、さらに事業効率の向上および事業基盤の強化を図るのが狙い。

また、合併を機に、積算・購買、設計、品質保証の機能統合、業務フローの見

直しを含む基幹システムの再構築を進め、グループ内の生産性向上と個別受注生産サービスの向上を目指す、としている。

新晃グループの中にある、新晃空調工業は空調機器、冷却塔および関連製品の製作、建築用資材の製造、また、三井鉄工は空調

機器および関連製品の製作、住宅関連機器の製造を、それぞれ担当している。